

「生鮮食料品価格・販売動向調査」事業の評価（案）の概要

1. 業務内容及び契約期間

実査準備、実査、審査、調査票データの電子化、集計、第1報統計表及び報告書統計表の作成並びに調査客体への謝礼支給

契約期間：平成22年11月から平成26年2月までの3年4か月間

2. 実施状況に関する評価

ア 目標回収率（月別回収率70%、年平均回収率76%）

月別回収率及び年平均回収率ともに確保されるべき質とした目標回収率を達成しており評価できる。

イ 実施状況

調査客体からの問合せ等の対応について、内容、調査客体ごとの特徴等をデータベース化したこと及び調査票の審査においては審査プログラムを作成するなど業務を効率的に行うための創意工夫が発揮されており評価できる。

3. 実施経費に関する評価

契約金額1,397万円は、従来の実施に要した経費（平成20年度実績の3か年分1,994万円）の約70%に相当し約598万円の経費の削減となり評価できる。

4. 今後の事業について

本事業は、良好な実施状況であることに加え、実施経費においても削減されており、評価できる。このため、次期事業においては、「新プロセス運用に関する指針」（平成24年4月3日官民競争入札等監理委員会）に基づく新プロセスへ移行した上で、事業を実施することが適当であると考えられる。